

令和8年5月29日 知事定例記者会見

奈良県渇水対策本部の解散について(知事メッセージ)

県民の皆さまへ

本県では、少雨等の影響により渇水のおそれが高まったことから、3月5日に「奈良県渇水対策本部」を設置し、関係機関と連携しながら渇水対応を進めてまいりました。

この間、県民・事業者の皆さまには、日常生活や事業活動において節水にご協力いただくなど、多大なるご理解とご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

その後の降雨に加え、皆さま一人ひとりの節水への取組の積み重ねにより、現在、ダムの貯水量は回復し、当面の水供給について心配がない見通しとなりました。

このため、本日（5月29日）をもって、「奈良県広域水道企業団」が実施しておりました給水制限を解除するとともに、「奈良県渇水対策本部」についても同日をもって解散いたします。

一方で、水は限りある貴重な資源であり、近年は気候変動の影響等により、渇水リスクの高まりも懸念されています。県といたしましては、今後とも関係機関と連携しながら、渇水への備えに取り組んでまいります。

県民の皆さまにおかれましても、水の大切さについてあらためてご理解いただき、引き続き、水資源の適正利用にご協力いただきますようお願いいたします。

令和8年5月29日

奈良県知事